

## 相手の危険な兆候や浮気のサイン

「彼氏/彼女のことが心底大好きだが、浮気していないかどうか心配だ。」

「彼氏/彼女のことを疑いたくはないが、浮気していないかどうかどのように判断すればいいのか分からない。」

彼氏/彼女さんのことを大切に想えば思うほどに、浮気されてしまうことを恐れ、疑ってしまうことは無理のないことです。

このページでは、浮気や不倫にまつわるキーワードのなかでも、危険な兆候や浮気のサインについてフォーカスし、くわしく解説してまいります。

### ■危険な兆候や浮気のサイン

危険な兆候や浮気のサインとしては、下記のようなものが挙げられます。

- 帰宅時間が遅くなった
- 休日出勤・出張が増えた
- 会話が減った、逆に饒舌になった
- 携帯電話をロックする、家の中でも持ち歩く
- 電話やメールの発着信履歴が削除されている
- お金の浪費が増えた
- 名前を間違えられた
- 趣味や服装の好みが変わった
- 遠距離恋愛や単身赴任で会う回数が少なくなった
- 同窓会や飲み会が増えた

## 浮気調査の流れについて

### ■浮気調査の流れ

浮気調査には、一般的な流れや手順があります。

もちろん、調査の事情は個別具体的に異なるため、全ての浮気調査にこの流れが当てはまるわけではありません。

- ①浮気の調査依頼を受ける。
- ②調査対象者の行動パターンを把握する。
- ③調査対象者を追跡調査する。
- ④浮気の証拠をそろえる。
- ⑤最終的な浮気調査報告書を依頼者に提出する。

### ■浮気調査の基本

浮気調査においては、依頼者のプライベートを守ることが前提になります。

尾行や張り込みなどの追跡調査を実施するなかで、調査対象者に浮気調査が露見することも当然あってはならないことです。

当社にご依頼いただければ、調査のプロフェッショナルが調査対象者に調査が露見しないよう活動するため、安心です。

## 裁判に有効な浮気の証拠について

日本の離婚率は1.68(/1000人)、年間20万人以上、3組に1人と言われる現状があります。結婚している夫婦の浮気や不倫は、不貞行為として法定離婚原因の一つとなり、離婚の事前調査としての浮気調査で確かな証拠を掴んでおくことが、慰謝料請求等、有利に離婚を進める第一歩です。

### ■裁判における浮気や不倫とは

「浮気や不倫の定義っていったいどういったものなの？」

どこからが浮気や不倫にあたるのかについては、一般的には多くの意見があり、それぞれの方で異なる見解を持たれることもあるものです。

そこでまずは日本の裁判で扱われる浮気や不倫の定義について、確認しておきましょう。

日本の裁判において浮気や不倫として認められるもの、すなわち慰謝料の請求が認められるものとしては、配偶者に不貞行為があったかどうかはその判断基準となります。

不貞行為とは、結婚相手以外と肉体的な関係、性的な関係を持つことをさします。

したがって、「夫が私以外の女性と腕を組んで歩いていた。」や「妻が知らない男性とキスをしている写真がスマホに残っていた。」という状況だけでは、不貞行為として認められず、慰謝料を請求することもできないのです。

### ■裁判で有効な浮気の証拠

それでは、裁判で相手の不貞行為があったと認められるような証拠とは、いったいどのようなものがあるでしょうか。

もっとも有力な証拠としては、配偶者が他の異性とともに入るときの写真や動画などが挙げられます。

ラブホテルに入るといことは、すなわち性的な関係があったということを強く推定することができるため、こうした状況を写した写真や動画は、有力な証拠となります。

ほかにも、スマートフォンで撮影され保存されている浮気相手との性的な写真や、浮気相手の自宅に長時間何度も通っている記録・行動や会話の日時などを記録するなども証拠として扱われます。

浮気のケースにもよりますが、地道にパートナーの行動をたどることで、十分な浮気の証拠を集めることが可能になるのです。

## 浮気調査報告書の内容について

### ■浮気調査報告書とは

浮気調査報告書は、依頼者に調査結果を報告する書類のことです。

調査対象者が男性か女性か、結婚しているか結婚前かは問わず、浮気調査報告書はしっかりと作成されます。

浮気調査報告書の書式は、探偵事務所や興信所によって異なり、定まっていません。

### ■浮気調査報告書の内容

一般的な浮気調査報告書には、調査対象者の行動記録などが記載され、尾行や張り込みによって得られた証拠写真などが添付されます。

#### ①行動記録

調査対象者の行動が記録されたものです。

誰と、どこで、いつ、会っていたのかという事など、調査対象者がどこでなにをしていたのかが事細かに記録されています。

探偵は調査対象者をどこまでも尾行し、行動を記録するのです。職場の同僚との浮気の場合には、職場で会っていることだけでは浮気に当たらないため、浮気相手の家などそのほかの場所で会っていることを確かめる必要があります。

#### ②証拠写真

調査対象者が浮気相手と会っている写真や、ホテルなどに入出入りする際の写真です。

一枚だけでは不貞行為の証拠にならない可能性もあるため、何枚も何シーンも撮影します。

## 結婚前に浮気が発覚した際にすべき対応

結婚を強く意識していればしているほどに、パートナーの浮気という行動には、強く心を傷つけられます。

浮気が発覚したあと、どのように行動すればよいのかまったく分からないという方がほとんどです。

ここでは、どのように行動すべきか、順を追って考えていきましょう。

第一にすべきこととしては、浮気が事実かどうかを確認するということです。

浮気を疑っていても心は晴れません。本当にパートナーが浮気をしているのかどうか、探偵の調査から事実関係をはっきりさせましょう。

次に、今後どのようにしたいかを検討します。

浮気をきっかけにパートナーとの婚約を解消し、別れることにするのか。

あるいは、パートナーがこれっきりで心を入れ替えたと信じて、お付き合いを継続するのか。

非常に悩ましい問題ではありますが、最終的にはご自身でご決断いただくこととなります。

このとき、場合によってはパートナーと話し合うこともあるでしょう。

浮気について問い詰め、どうして浮気したのか、今後の自分との関係についてどう考えているのかなど、相手の考えについても理解した上で検討することも一つの手段です。

そして、もし婚約を解消するという決断をされた場合には、慰謝料の請求についても考える必要があるでしょう。

原則として、慰謝料が請求できるケースは結婚している夫婦のどちらかに不貞行為(配偶者以外の人と性的な関係を持つこと)があった場合に限られますが、婚約しており結婚が間近だった場合には慰謝料の請求が認められる可能性があります。

## 札幌市の浮気・不倫調査はエル・エス・ピーへお任せ下さい

夫や妻が浮気をしているかもしれない。そんな時、あなたはどうしますか。

共働きをしていれば、自分で調べることは難しいでしょう。

そうでなくても、自分だけで相手の浮気を調査して、その証拠を見つけることは非常に難しいです。

そんな時、頼りになるのが当社です。

当社は、浮気調査に関して、独自の技術を持っています。特に当社は、盗聴・盗撮調査、探偵、警備と関連分野を広く行っております。

ですから、当社のみで多くの調査を完結させることができ、その分依頼者さまのご希望に沿った調査を行うことができます。

浮気調査では、依頼者様ごとに色々な事情があります。それに沿っての調査に当社は自信を持っております。

また、浮気調査においては、どれだけ調査する手法があるかが重要になってきます。

複数の手法があれば、ある手段で浮気の証拠が確保できなかったとしても、他の手段で浮気を見つけることができます。

浮気調査においては、技量と経験が非常に重要になってきます。

株式会社エル・エス・ピーではこれまで培ってきた技術を活かして、お客様のご要望にお答えします。

ご相談やお見積りは無料です。

札幌周辺での浮気調査は株式会社エル・エス・ピーにお任せください。

まずはお気軽にご相談ください。